

【グループワーク】

やってみよう！あるものさがし

～地域課題と温暖化の解決のための地域資源の活用～

環境省

【実施要領】

1. 目的

- ・個人が事前課題で持ち寄った地域資源を全員で共有することで、自らの地域資源の発掘の参考にさせていただきます。
- ・地域課題の解決のため、地域資源をどのように組み合わせて温暖化対策事業スキームを組み立てるのか、また、その際の重要なポイントは何か、体験的に学びます。

2. グループワーク実施手順（※全体の所要時間は1時間です。）

（1）地域資源の整理（15分）

- ・各自がグループメンバーに自己紹介するとともに、事前課題で持参していただいた地域資源を、グループメンバーに説明してください。
- ・持参した地域資源を、模造紙の左側、4つの【地域資源】欄（オレンジ色）にレイアウトしてまとめて下さい。

（2）事業内容の検討（25分）

- 各グループに、事務局が用意した「地域課題カード」「温暖化対策の視点カード」「資金調達の視点カード」が配布してあります。
- まず、「地域課題カード」の中から、出そろった地域資源との組み合わせで解決できそうなものを選定し、「地域課題」欄（ピンク）にレイアウトしてください。
- その地域課題の解決のために組み合わせると効果的と考えられる地域資源を、模造紙の左側に整理した地域資源の中からピックアップし、「組み合わせる地域資源」欄（オレンジ）にレイアウトしてください。単独でも、あるいは複数でも構いません。
- 地域課題と地域資源の組み合わせを具体的に事業化する際に必要な視点を、「温暖化対策の視点カード」「資金調達の視点カード」からそれぞれ選定し、模造紙の所定の欄にレイアウトしてください。足りない視点がある場合は、空白のカードに直接書き込んでいただき、【その他の視点】欄にレイアウトしてください。
- このように、地域課題を解決するための地域資源や必要な視点を組み合わせながら実施可能な事業を検討し、【温暖化対策事業】欄に検討した事業概要を直接模造紙に書いてとりまとめ、事業を完成させてください。
 - なお、地域課題の解決以外に期待される効果がある場合は、【効果】欄にその内容をお書きください。

- 組み合わせの検討にあたっては、講義で紹介した事例を参考にしてください。

(3)グループ発表

各グループで考えた事業を発表していただき、全グループで講師も加わり意見交換を行います。

平成 24 年 10 月〇日

【グループワーク】
やってみよう！あるものさがし

第〇ブロック

グループ名： _____

【地域課題】

【地域資源】

自然環境・地理的特性

【地域資源】

産業

【地域資源】

歴史・文化

【地域資源】

人・組織・暮らし

組み合わせる
地域資源

【温暖化対策の視点】

【資金調達の視点】

◆事業開発段階

◆事業運用段階

【その他の視点】

【温暖化対策事業】

【効果】